

7. 令和8年度日本学術振興会育志賞への 推薦候補者の募集

下記の要領で第17回（令和8年度）日本学術振興会育志賞への推薦候補者を募集します。

1. 日本学術振興会育志賞について

日本学術振興会育志賞は、

<http://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize>

に説明のある通り、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程学生を顕彰することで、その勉学及び研究意欲を高め、若手研究者の養成を図ることを目的として、平成22年度に創設されました。

2. 日本数学会からの推薦について

日本数学会は、日本学術会議協力学術研究団体として、日本学術振興会育志賞受賞候補者を1名（以下、被推薦者という）推薦することができます。

3. 選考について

被推薦者の選考は、日本数学会賞建部賢弘賞と同様に日本数学会賞受賞候補者選考委員会が行い、その答申を受けた理事長が理事会に諮り、被推薦者1名を決定します。

4. 推薦の資格等

(1)会員は、大学院博士後期課程の学生で、大学院における学業成績が優秀であり、意欲的かつ主体的に勉学及び研究活動に取り組んでいる者を会員・非会員を問わず育志賞への推薦候補者として日本数学会受賞候補者選考委員会に推薦することができます。（推薦は、自薦・他薦を問いません。）なお、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な者や、経済的に困難な状況や研究施設が必ずしも十分でない等の厳しい研究環境の下でも創意工夫を凝らして主体的に研究を進めている者など多様な観点から推薦を検討してください。育志賞の趣旨や被推薦者の資格に関する詳細は、育志賞のホームページ（上記1に記載）でご確認ください。

(2)日本数学会賞建部賢弘賞への同時推薦も可能とします。（建部賢弘賞については、前の項目「6」をご覧ください。）

5. 推薦書類

(1)前の項目「6」の建部賢弘賞推薦の項の3.と同じとし、推薦票の作成要領についても、建部賢弘賞推薦の項3.と同じです。

(2)推薦書類には、必ず「育志賞推薦」あるいは「建部賢弘賞・育志賞推薦」について明示して下さい。同時推薦の場合、書類を重複して提出する必要はありません。

6. 推薦書類の提出期限等

宛先：日本数学会賞受賞候補者選考委員会

メールアドレス：msjprize@mathsoc.jp

※(at)は@に換えて送信してください。

期限：2026年3月31日（火）23：59（期限厳守）

※提出後の推薦書類の差し替えは認められませんので提出前に十分確認してください。